

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【小規模多機能ホーム新石手】

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

| | | |
|------------------|-----|------------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00) |
|------------------|-----|------------------------------|

| | | |
|-------------------|------|---|
| 1. 初期支援(はじめのかかわり) | メンバー | 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松 |
|-------------------|------|---|

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 4 | 13 | 2 | 1 | 20 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | ・職員同士の横の連携を図り(申し送りの工夫・当日勤務者同士の話し合う時間の作り方)利用者様が何を求めているかの関わり方の工夫を行う。 ・家族様や本人様を取り巻いている環境がどの様なものであるか、職員同士で情報共有を行う。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 目の前にいる本人の生活を送っていく上での支援に関する情報に関しては普段の申し送りや、職員間のコミュニケーションで情報共有できているが、本人の最終的な目標や、家族の抱える不安や、要望という点では情報収集が不十分な点があった。 |

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|---------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 5 | 12 | 3 | 1 | 21 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | 2 | 15 | 3 | 1 | 21 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか? | 4 | 13 | 3 | 1 | 21 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 5 | 6 | 9 | 1 | 21 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 職員間でしっかりと申し送りができている。申し送りノートや、タブレット等を用いて情報共有ができているし、わからないところはすぐに聞くようにしている。担当の職員として意識的に関わりを持つことができた。 理由としては普段から職員間のコミュニケーションが円滑に行われており、情報共有のためのツールも効果的に使用できているから。 | |

| | |
|---|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 本人にとって何が必要なのか、何を必要としているのかが十分に把握できていなかった。いつもと違う様子があるとそれに対応するのが難しかった。家族様の不安や、家族も含めた本人を取り巻く環境についてまで職員間でしっかりと話し合いをすることができなかった。 理由としては本人や家族様と対話する機会が少なかったことと、職員間で、申し送りやカンファレンスのタイミング以外での、ちょっとした変化に対することについての話し合い等が十分ではなかった。 | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| 本人や、家族様との対話の機会を増やし、より深くニーズについて探っていくとともに、ニーズに変化があればすぐに気付いて対応できるよう、職員間でも密に話し合いを行い、情報共有していく。 | |

| | | |
|---------------------------|------|---|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00) |
| 2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重) | メンバー | 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松 |

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 5 | 8 | 4 | 2 | 19 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 利用者様個々のご様子をチーム全体で把握し、自己実現に努めていく。 ゆったりとした時間を作り、本人様と関わる事の大切さを職員同士で共有していく。それにより本人様の「～したい」に思いをはせることが出来る。 利用者様に「生きる目標」の必要性を理解して頂き、モチベーションが上がるような関わり方の工夫を行う。 利用者様の「～したい」の成功事例の共有を図り、他利用者様に反映できることを心がける。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <p>利用者さんの日々の様子をチーム全体で情報共有する時間を多く作ることができていた。(職員会議や申し送りにて)コミュニケーションから得た情報をもとに「～したい」という思いに早期対応ができた。しかし、日々の業務に追われ、それを理由にしてしまい、決まったことをやるという意識になってしまう職員もいてしまった。職員間の意識の差が出てしまった。</p> |

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか? | 1 | 8 | 10 | 2 | 21 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | 4 | 13 | 3 | 1 | 21 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | 1 | 13 | 6 | 1 | 21 |
| ④ | 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | 3 | 11 | 5 | 2 | 21 |

| できている点 | 200字程度で、できていること、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | <p>ニーズやゴールに関しての情報共有は申し送りや、ミーティングを行うことで共有できている。小さなことから〇〇したい、できることから一緒に考え実現していく。担当職員を配置して、一人一人関わる時間を密にしている。利用者さんのペースで関わるができる。</p> <p>検温など行う時に、声掛けを行いちょっとした変化に気付ける体制をとっている。</p> <p>理由としては、普段からの関わりを職員一人一人が考え、行動することにより、職員会議や申し送りがスムーズに行え、情報が素早く共有できているから。</p> |

| できていない点 | 200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | <p>業務に縛られ、普段の関りが少なかつたように思う。</p> <p>大きな思いや、自分から言えない方へのアプローチが少なく、悩んで終わってしまっていた。職員会議などで議題に挙げるなどの工夫が出来たらよかった。</p> <p>次にどう対応するかなどの振り返りがスピーディーに活かせることができなかった。</p> <p>その方のゴールが何なのか支援方法がわからない。わからないまま支援していた。</p> <p>理由として、業務にゆとりがないこと。利用者様の目標や、ニーズを明確にするためのコミュニケーションや、情報収集が不十分だった。</p> |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|---|
| | <p>利用者様としっかりと関わる機会を持つこと。</p> <p>各利用者様の「ゴール」はどこかを職員間で共有する。</p> <p>利用者様の「～したい」を実現するために職員間でも連携をとり、他業種とも連携をとって、「～したい」を実現できるよう努める。</p> |

| | | |
|------------------|------|---|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00) |
| 3. 日常生活の支援 | メンバー | 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松 |

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | 3 | 14 | 2 | 1 | 20 |

前回の改善計画

・些細な事でも、職員間で共有できるシステムの構築を図る。
 ・職員同士の「チームケア」の重要性を職員が理解し、利用者本位の日常生活の支援を行っていく。
 ・利用者様の「今まで」にもっと目を向けていく事で、知らなかった情報を知ることができ、日常生活を爽りのあるものにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

職員間で情報共有は図れていたが、情報がどのように活用できるかの知識が不足していた。利用者様の「今まで」にスポットをあてたケアの実現が情報収集の面と、情報を活用するという面で不足があり、難しかった。

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？ | 1 | 3 | 9 | 8 | 21 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？ | 8 | 10 | 2 | 1 | 21 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？ | 4 | 12 | 3 | 2 | 21 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？ | 9 | 11 | 0 | 1 | 21 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？ | 6 | 13 | 1 | 1 | 21 |

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

利用者さんが嫌なことはせず、不快な関りは避けるようにしている。残存機能を活かせるようなケアを常に意識し、接している。いつもと違う様子はないかと常にアンテナを立てている。疑問に感じたら、上司や職員に情報共有を行っている。職員の情報や考えをすぐに否定せず、早急に対応できるところは申し送りを行い、対応する。また、大きな問題などは職員会議で議題にあげ、みんなで考えるように心掛けている。

できていない点

200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること

施設内での様子は会話や、情報から得ることはできるが、以前の様子や、自宅での生活していた時の情報が不足しており、知ることができない。今現状の利用者さんの様子を見ることしか考えられず、以前の暮らし方など知ろうとしていなかった。理由としては、以前の暮らしを知らなくても介助、支援できると思っていたから。以前の暮らしについての情報収集が不十分であったから。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

以前の暮らし方に関する情報の活用方法を職員へ周知する。
 回想法や、慣れ親しんだ季節行事等への参加を促し、以前の暮らしに関する情報を引き出せるような関わりをしていく。
 得られた情報を職員間で共有する。

| | | |
|------------------|-----|------------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00) |
|------------------|-----|------------------------------|

| | | |
|---------------|------|---|
| 4. 地域での暮らしの支援 | メンバー | 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松 |
|---------------|------|---|

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか？ | 3 | 6 | 8 | 3 | 20 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でもできるオープンな環境作りを目指していく。 ・面会等で家族様だけではなく、友人や近隣住民の方達とお話ができる機会を作れるように面会方法の検討を今後行っていく。 ・利用者様の利用外の時間の生活の様子を把握していく。 ・ドライブや散歩等で地域資源と接する機会を増やしていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | レクリエーションを通じて地域資源と接する機会は作れていたが、利用者様の家族様だけではなく、友人や近隣住民の方と話す機会はあまり作れなかった。利用者様の利用時間外の過ごし方も把握が不十分であった。 |

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ | 3 | 5 | 9 | 4 | 21 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ | 2 | 6 | 9 | 4 | 21 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ | 2 | 7 | 8 | 4 | 21 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ | 1 | 2 | 6 | 12 | 21 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <p>本人の情報やニーズに関しては、事前に入居前にタブレットの申し送り、また、口頭での申し送りにて職員全員が確認できるような体制ができている。ドライブや、散歩等に行き、地域資源を活用している。</p> <p>理由としては、ケアマネからの情報提供が確実に行われている。近隣の散歩やドライブを通じて地域の住民の一員としての自覚が持てるよう支援しているから。</p> | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <p>民生委員等に関しては関われる役職が限定されてしまっていて、関わりを持つことがない職員がほとんどとなっている。</p> <p>これまでの生活スタイルに関しては、家族様からの情報不足で、本人さんの情報がベースになってしまっている。</p> <p>理由としては、運営推進会議や、地域行事への参加等を主導する職員が固定されている。利用者様の家族や知人、友人と関わる機会が少ないから。</p> | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <p>地域社会における小規模多機能型居宅介護施設の職員として期待される役割について理解する。</p> <p>地域住民の方、利用者様の家族や、知人や、友人と関わる機会を作るために、積極程に地域行事に参加し、施設内行事では家族や友人の参加を促す。</p> | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1 | 9 | 7 | 3 | 20 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| ・宿泊(連泊)されている方の家族様への在宅支援のアドバイス(地域資源の活用方法等)やコミュニケーションを密にし、本人様・家族様にとっての最善の支援方法を模索していく。 ・コミュニケーションを図る事が困難な利用者様に対して、家族様からの情報収集を行い、本人様の気持ちに寄り添える関わりを目指し、他職種との連携も強化していく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| 利用者様と、家族様の意向の不一致があったときにスタッフと家族様の考え方の違いからか、十分な情報の共有や理解が難しい場面があった。積極的にコミュニケーションを行い、信頼関係の構築を図るべきだった。 |

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--------------|---|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？ | 1 | 6 | 6 | 8 | 21 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？ | 1 | 11 | 5 | 4 | 21 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？ | 8 | 11 | 1 | 1 | 21 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？ | 5 | 13 | 2 | 1 | 21 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | 日々の生活で本人と関わり合いの中で体調や考え方、行動の変化に気づき職員会や申し送り等を通して情報共有ができている。理由としては、日々の関わりの中で観察することが大切であることを理解している。気づきがあったときに申し送りや、職員会で情報共有することが習慣化しているから。 |

| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|---|
| | 本人の状態や、ニーズに合わせて職員間で話し合い、家族様に提案するも、家族様の理解を得られず、かみ合わないことがあったり、本人の状態に合わせた支援ができないこともある。理由としては、家族様に理解していただけるよう根気強く関わりが持てていない。うまく説明ができないから。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|---|
| | 本人や、家族様との対話の機会を増やし、より深くニーズについて探っていくとともに、ニーズに変化があればすぐに気付いて対応できるよう、職員間でも密に話し合いを行い、情報共有していく。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00)

6. 連携・協働

メンバー 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2 | 6 | 5 | 7 | 20 |

前回の改善計画

・近隣の方との関わりは引き続き行いつつ、地域のイベントや活動等、積極的に参加していくようにする。また、コロナ感染者数が減少している時期には、感染対策を徹底しながら、施設にも来ていただけるような工夫も行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

近隣の方とは関わりを持っていたが、気軽に施設にいていただける関係作りや、環境作りは不十分であった。

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|---------|
| ① | その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか? | 3 | 5 | 4 | 9 | 21 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | 0 | 1 | 4 | 16 | 21 |
| ③ | 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか? | 0 | 2 | 2 | 17 | 21 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか? | 1 | 2 | 4 | 14 | 21 |

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

提携病院との連携はとれており、状態に変化があったときは速やかに報告し、迅速に対応できている。理由としては、医療職と連携し、普段から状態に変化があったときにはどのように対応するかということ話を合せている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

近隣住民の方との関わり合いや、地域のイベント等への参加ができていない。理由としては、どのようなイベントがあるか情報収集が不十分であったこと、コロナ等の感染症もあり、イベント自体が中止になったり、規模を縮小したりしていたため。

くとともに、ニーズに変化があればすぐに気 (200字以内)

どのようなイベント、会議があるか情報収集し、参加していく。地域の方にも参加していただけるイベントを企画し、交流の機会を持つ。

| | | |
|------------------|------|---|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00) |
| 7. 運営 | メンバー | 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松 |

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2 | 7 | 7 | 4 | 20 |

前回の改善計画

・ご家族様の面会時には、職員も関わられるように職員同士での声掛けも行っていく。
・支所等に出向き、地域(石手圏域)でのイベント等を把握し、積極的に参加できるよう職員同士で声を掛け合っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

面会時には、職員が家族とのコミュニケーションを通じて施設の雰囲気を感じてもらい、家族の相談事を上司に報告し、意見や苦情を共有して改善に取り組んでいた。
地域との関係構築やイベント情報の収集が不足しており、職員の業務負担や、家族の認知症に関する懸念やニーズの把握が不十分であった。

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--------------|---|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか? | 3 | 6 | 4 | 8 | 21 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 4 | 10 | 3 | 4 | 21 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 4 | 1 | 5 | 10 | 20 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか? | 0 | 3 | 2 | 15 | 20 |

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

面会時には、職員は家族様との会話を通じて最近の様子や施設の雰囲気を感じてもらっていた。家族の相談事を上司に報告し、指示を仰いでいました。意見や苦情があれば、それらを書面に記録し、全職員で共有し、改善に取り組んでいました。また、イベントでは、地域の方にも参加していただきました。理由としては職員が利用者様の日々の様子を把握できていたため、家族様に誤解なく伝えることができた。普段から申し送りや、職員会等で職員間の情報共有が図れていたから。

できていない点

200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること

地域との共存共栄の関係構築のための取り組みが不十分であった。石手地区においてどのようなイベントがあるか情報収集が不十分であった。できなかった理由は、感染症の影響があったこと。日々の業務で手いっぱい地域行事まで気が回らなかった。家族様によっては自身の家族が認知症であることを隠したい家族様もいるのではないかと考えたが、その点について家族様と十分な話し合いが行えていなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域イベントへの定期的な参加を促進し、施設のイベント企画に地域の声を反映させる。
業務負担軽減のために、効率的な業務プロセスを職員会で考える。
家族の懸念やニーズをコミュニケーションを通じて知ることができるよう対応する。

| | | |
|------------------|-----|------------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00) |
|------------------|-----|------------------------------|

| | | |
|-----------------|------|---|
| 8. 質を向上するための取組み | メンバー | 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グルン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松 |
|-----------------|------|---|

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0 | 4 | 6 | 10 | 20 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | ・研修案内に目を通し(施設内に掲示している)自らが、研修内容を把握し、興味のある事やスキルアップを目指す為、上司に相談しながら積極的に参加していく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 内部研修や、特に興味のある研修においては研修参加できていたが、外部研修、特に自身にとってメリットが感じられない研修については参加があまりなく、研修参加に積極的な職員とそうでない職員の差もあった。 |

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--------------|-----------------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか | 0 | 9 | 7 | 5 | 21 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 1 | 9 | 3 | 8 | 21 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 0 | 3 | 1 | 17 | 21 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | 2 | 11 | 3 | 5 | 21 |

| | |
|---|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 職員会への参加率が高い。 介護支援専門員の資格取得等、資格取得に積極的である。 興味のある研修は参加できている。 理由としては研修の費用は会社が負担してくれていること、研修は業務として扱い、賃金を支払っていることがある。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 外部研修に積極的に参加できていない。 地域連絡会へもあまり参加できなかった。 理由としてはコロナ等の感染症の影響からかZOOM等のオンライン研修が多くなり、オンライン研修となると参加をためらう職員が多かった。 | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| 研修の重要性やメリットを職員に周知する。 職員が研修で学んだ知識やスキルを施設内で共有し、その成果を評価する仕組みを作り、研修参加の意欲向上を図る | |

(別紙2-2)

| | | |
|------------------|-----|------------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 12 月 22 日 (19:30~21:00) |
|------------------|-----|------------------------------|

| | | |
|--------------|------|---|
| 9. 人権・プライバシー | メンバー | 大河・河野・二宮・楠・仙波・井門・中村・西川・福積・グレン・池見・向・加藤・リンディ・徳岡・伊手・上松 |
|--------------|------|---|

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 7 | 8 | 4 | 0 | 19 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> 意識して虐待防止には努めているが、日々の業務に追われ、無意識で行っていることが虐待につながってしまう恐れがある為、職員同士で声を掛け合う事を引き続き行い、風通しの良い職場環境作りを目指していく。 成年後見制度の研修は定期的に行い、各職員が理解できるように努めていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 職員同士での声掛けは行えているが、業務にゆとりがないことからくる焦燥感や、ストレスが不適切なケアを生み出す原因となっている。成年後見人制度はまだまだ理解が不十分。 |

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 身体拘束をしていない | 18 | 3 | 0 | 0 | 21 |
| ② | 虐待は行われていない | 15 | 6 | 0 | 0 | 21 |
| ③ | プライバシーが守られている | 11 | 8 | 2 | 0 | 21 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 6 | 4 | 4 | 7 | 21 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 11 | 6 | 3 | 1 | 21 |

| | |
|---|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <p>言葉遣いの乱れが虐待につながると意識し、言葉を選んで話しているし、しっかりと挨拶をすることを意識している。</p> <p>身体拘束、虐待に関する内部研修を定期的に行い、周知している。</p> <p>理由としては職員間のコミュニケーションも円滑なため、不適切な対応や、身体拘束にあたりそうな状況があると職員同士で注意しあえている。</p> | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <p>成年後見制度について知らなかった。</p> <p>排泄のことなどを職員間で話すときに他の利用者様が聞こえる状態で話してしまっていた。</p> <p>利用者様がトイレを使用中にパッドや備品をとるために扉を開けてトイレに入ることがあった。</p> <p>理由としては成年後見人制度に関しては内部研修しておらず、普段の業務の中では話題に上がらないから。不適切であると認識していても日々の複雑な業務をこなす中でついついやってしまうことがある。</p> | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <p>成年後見人制度の内部研修を計画する。</p> <p>ゆとりをもって仕事が行えるよう定期的に業務内容の見直しを行う。</p> | |

外部評価 地域かかわりシート②(結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|---|----|-----|-------|
| 1 | 少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ | 2 | | |
| 2 | 事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい | 2 | | |
| 3 | 前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？ | 2 | | |
| 4 | 今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？ | 1 | 1 | |

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※ 結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過(姿勢)に対する意見
従業員すべてが自己評価に取り組めており、良い姿勢で評価できていると伺えました。
計画目標もできている点とできていない点を踏まえ、適切に立てられていると思います。
事業所のしつらえ、環境は十分に整えられていると思います。

【前回の改善計画に対して意見】

※ 前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見
改善計画に着手しており、取組みは良好だと感じました。実行した上で反省点を収集し、課題へと繋げられたらと思います。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※ 今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
前回の改善計画を踏まえたうえで、具体的に計画を立てられているとおもいます。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

できている点とできていない点が客観的に分析されており、今後のサービス向上につながると感じました。

【改善計画】 ※ 後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

| No. | 項 目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|--------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 2 | | |
| 1 | 家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？ | 2 | | |
| 2 | 事業所は、居心地がいい空間になっていますか？ | 2 | | |
| 3 | 事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？ | 1 | | 1 |
| 4 | 日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？ | 1 | | 1 |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・事業所のしつらえ、環境は十分に整えられているように思う。
心地よい空間作りと清潔感のある環境作りができてると思いました。
引き続き取り組みを続けて頂けたらと思います。
3～4の客観的なデータがあればいいと思います。
地域と関わる会議、行事には職員全員が関わりを持つように工夫があればいいのではと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

利用者や地域の方にとっても良い取り組みですね。庭園の鑑賞や園芸レクなど、楽しみごとの1つになればと思います。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

心地よい空間作りに尽力されていることが伺えました。
利用者が安心して過ごせるよう、今後も環境整備に努めていただけたらと思います。

【改善計画】 ※ 後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|--|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 2 | | |
| 1 | 職員はあいさつできていますか？ | 2 | | |
| 2 | 事業所は、地域の方に知られていますか？ | | | 2 |
| 3 | 何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？ | 2 | | |
| 4 | 事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？ | | | 2 |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

コロナ禍で地域とのかかわりが難しかったと思います。
状況に合わせて活動や交流の幅を広げていただけたらと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

オンラインでの交流を取り入れていただくことで、関係各所との交流会や運営推進会議など活動の幅が広がると思います。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

今後も事業所からの情報発信は継続していただき、地域との良好な関係性を継続してください。

【改善計画】 ※ 後日記入

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み

| No. | 項 目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|---------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 2 | | |
| 1 | 利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？ | 1 | 1 | |
| 2 | 利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？ | 1 | 1 | |
| 3 | 事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？ | | | 2 |
| 4 | 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？ | | | 2 |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

事業所の防災訓練においては、もう少し積極的に取り組んでいただきたい。
 次回の評価では事業所の防災計画や訓練の資料があればいいと思います。
 行事制限もあり、できなかったことについてはやむを得ないと思います。事業所と地域で行事等情報交換し、可能であれば参加をお願いします。

【前回の改善計画に対して意見】

今後も状況に合わせて取り組んでいただけたらと思います。

【「地域に向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

今後も利用者と地域との繋がりが継続できるよう、積極的に必要な情報の提供や取得といった取り組みを行ってください。

【改善計画】 ※ 後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

| No. | 項 目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|------------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 2 | | |
| 1 | 運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？ | 2 | | |
| 2 | 運営推進会議では、地域で心配である方等の事例検討が行われていますか？ | | | 2 |
| 3 | 運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？ | 2 | | |
| 4 | 運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？ | 2 | | |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議では事業所の取組みがわかりやすく説明があり、施設の魅力や利用者の声が伝わりました。今後も会議の機会を活かして意見の集約や情報発信に努めていただけたらと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

運営推進会議が地域の情報収集や事業所の情報発信の場として活用できるように、今後も取組みをお願いします。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

運営推進会議を通して意見の集約や課題分析を行い、サービス向上につながっていると思います。引き続き改善計画に取り組んでください。

【改善計画】 ※ 後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

| No. | 項 目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|-------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 2 | | |
| 1 | 事業所の防災計画(火災・風水害・地震等)を知っていますか？ | 2 | | |
| 2 | 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？ | | | 2 |
| 3 | 事業所の防災訓練に参加したことがありますか？ | | 2 | |
| 4 | 災害時、事業所は頼りになりそうですか？ | 2 | | |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

災害時においては、地域との連携が重要であると考えます。
地域の方々との連携に努めていただけたらと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

事業所、地域の防災訓練に双方が参加できるよう、今後も連携していただけたらと思います。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

運営推進会議内で防災についての説明があり、取り組みは良好だと思いました。非常時の体制や備蓄についてなど、事業所での対応がわかりやすく伝わりました。今後も定期的な訓練や計画などの確認などをお願いします。

【改善計画】 ※ 後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービ評価」総括表

| | | | | |
|------|--------------|----------|------------|-------|
| 法人名 | 株式会社 譽 | 代表者 | 井上和弘 | |
| 事業所名 | 小規模多機能ホーム新石手 | 管理者 | 二宮真代 | |
| 出席者 | 市町村職員 1人 | 知見を有するもの | 利用者 | 利用者家族 |
| | | 1人 | 1人 | 1人 |
| | | | 地域住民・地域団体 | 近隣事業所 |
| | | | 1人 | 1人 |
| | | | 地域包括支援センター | 事業所職員 |
| | | | 1人 | 3人 |
| | | | その他 | 合計 |
| | | | 0人 | 5人 |

法人・事業所の特徴
 平成27年6月に株式会社譽として三町、平成29年8月に柔原を開設。令和2年10月に新石手を開設。新石手は2階にサービ付き高齢者向け住宅(22部屋)を併設しており、在宅・住宅と生活スタイルに応じた支援を目指しております。「その人らしさ」を大切に理念に基づいた支援を日々心がけております。

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|----------------|--|---|---|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月の職員会で、サービ評価の理解を深めるため、自己評価に基づいた議題について考える時間を設けるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月の職員会でサービ評価について議論する時間は作れていないかつた。 運営推進会議は決まった職員しか参加していないかつた。 | <ul style="list-style-type: none"> 従業員すべてが自己評価に取り組んでいる。 計画目標もできている点できていない点を踏まえて適切に立てられている。 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月の職員会でサービ評価の理解を深めるための議論を行う月日を決めて話し合える時間を作る。 運営推進会議は、今後は決まった職員のみでの参加ではなく、できるだけ職員全員が参加できる環境作りに努める。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | <ul style="list-style-type: none"> 庭園造りは利用者様と共に行える環境整備を行っていく。 施設内の環境整備は職員同士が声を掛け合い、常日頃から意識して整理整頓を心がける。 | <ul style="list-style-type: none"> 施設内の整理整頓は心がけており、普段から備品は丁寧に扱い、片付けも行っているが、大型の備品、特に外国人受け入れ用に準備している家電や衣装ケースなどは片付けできていない。 庭園整備は利用者様と一緒に草引きはしたが、花や、野菜を育てるには至っていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 心地よい空間作りと清潔感のある環境作りができていると感じる。今後も継続していただきたい。 庭園の鑑賞や園芸レクなど、楽しみの1つになればいいと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者様が安心して過ごせるような環境整備を今後も継続していく。また、日頃から意識して整理整頓をする。 四季を感じていただけられるように、利用者様と一緒に、園芸、野菜を作れるように、施設内で無理なく土いじりができるように工夫する。 外で活動できる方は積極的に声掛けを行い園芸作業ができるように心がける。 |

| | | | | |
|--------------------------------|---|--|---|---|
| <p>C. 事業所と地域のかかわり</p> | <p>・地域行事への積極的参加を目指していく。 ・地域行事で何が行われているかを各職員に周知し、できる限り参加できるように仕組み作りを考えしていく。 ・研修は積極的に参加するよう日頃からの研修内容に目を通すようにする。</p> | <p>・近隣住民の方がごちらの事業所がどういった事業所か、近くにどのような施設があるかを相談に訪れることがあった。 ・秋祭りの神輿が事業所まで来て、地域の方と利用者の交流の場を作られた。 ・日常的な関わりの機会はあまり作れなかった。</p> | <p>・コロナ禍で地域との関りが難しかったと思うので、状況に合わせて活動や交流の幅を広げていく工夫があれば良かったと思う。例えばオンラインでの交流を取り入れていくことで、活動の幅が広がったのではないかと。</p> | <p>・地域行事への積極的参加を心掛けていく。 ・地域でのイベントを職員が周知しやすい所に掲示し参加しやすい雰囲気作りを考えしていく。 ・閉鎖的にならないように、日常的に関われるような取り組みを行う。</p> |
| <p>D. 地域に就いて本人の暮らしを支える取り組み</p> | <p>・地域行事にも利用者様と参加できるように工夫していく。 ・地域の方が施設に訪れる機会を模索していく、訪れやすい環境作りを目指していく。</p> | <p>・近隣住民の方がごちらの事業所がどういった事業所か、近くにどのような施設があるかを相談に訪れることがあった。 ・秋祭りの神輿が事業所まで来て、地域の方と利用者の交流の場を作られた。 ・日常的な関わりの機会はあまり作れなかった。</p> | <p>行事制限もあり、できなかつたことについてはやむを得ないと思う。事業所と地域で行事等情報交換し、可能であれば参加をお願いしたい。 今後とも状況に合わせて取り組んでいきたいらと思う。</p> | <p>地域行事にできるだけ職員、利用者様と参加していく。 地域の方が相談しやすい窓口になれるようにオープンな環境作りを行う。 施設内行事等もできるだけ開催し、気軽に地域の方も参加しやすいまたは、訪れやすい環境作りを行う。 今後利用者様と地域の繋がりが継続できるように取り組む。</p> |
| <p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p> | <p>・コロナ禍でも開催できる仕組み作りを考え、なるべく施設での集合開催が行えるように模索していく。</p> | <p>運営推進会議を通して施設での利用者様の生活ぶり等報告し、介護に関する勉強会も行い、運営推進会議を活用した。</p> | <p>・運営推進会議では事業所の取り組みがわかりやすく説明があった。 ・今後は会議の機会を活かして意見の集約や情報発信に努めてほしい。 ・運営推進会議が地域の情報収集や事業所の情報発信の場として活用できるように、今後も取り組みをお願いしたい。</p> | <p>・できるだけ施設での集合開催が行えるように環境を整える。 ・施設での取り組みを知っていただき、その中でいただいた意見を活かせるようにしていく。 ・周辺の方の困りごとなど気軽に相談できるように努めていく。また、地域での取り組みを一緒に考えるように事業所内でも話し合いの時間を設ける。</p> |
| <p>F. 事業所の防災・災害対策</p> | <p>・BCP計画を作成し、施設内での避難訓練は引き続き行い、全職員が日頃から防災についての理解を深めていけるよう努めていく。</p> | <p>・地域住民の方の参加は促せていなかった。今後は回覧板活用し、参加促したい。 ・地域で行われる防災訓練にも参加できていなかったのについて、どこで実施されるのか確認し、参加するようにしたい。</p> | <p>・災害時においては、地域との連携が重要であると考えた。地域の方々の連携に努めていけたらと思う。 ・運営推進会議内で防災についての説明があり、取り組みは良かった。非常時の体制や備蓄についてなど、事業所での対応がわかりやすくなった。今後は定期的な訓練や計画などの確認などをお願いしたい。</p> | <p>・事業所、地域の防災訓練に双方が参加できるよう連携し、災害時にはスムーズな協力が得られるように努める。</p> |